

おおむら りょうたろう

大村 龍太郎



所属・役職等

早稲田大学 准教授

略歴

福岡県筑豊地区出身。福岡県公立小学校教諭、福岡教育大学附属小倉小学校教諭、福岡県教育センター指導主事、東京学芸大学講師・准教授を経て現職。日本学級経営学会理事。専門は教育方法学。「教科等固有の価値と教科等横断的・汎用的な価値の両者を重視した学習者主体の授業研究」及び「互いの自由と共同体の価値を実感する学級経営研究」を関連的・複合的に研究し、その視点からクラウド環境におけるICT活用を検討している。著書に『クラウド環境の本質を活かす学級・授業づくり』などがある。

学校DX戦略アドバイザーとしての対応可能分野

教育情報化ビジョン策定	推進体制/組織	端末整備 (計画・仕様・見積・調達)	ネットワーク (計画・仕様・見積・調達)	セキュリティ	クラウド活用・ID	オンライン学習	ツール・コンテンツ
	○				○		○
ICT活用	研修	人材 (サポーター・ICT支援員)	校務支援	特別支援教育	高校情報	生成AI	
◎	○						

対応可能学校種

小学校	中学校	高等学校	義務教育学校	中等教育学校	特別支援学校
◎	○		○		

これまでの主な自治体・学校における教育情報化に関する支援・助言実績

(例) 関東県内の様々な小中学校や自治体、北海道、山形県米沢市、長野県箕輪町、和歌山県田辺市、石川県能美市、愛知県知多市、京都府綴喜地方、兵庫県公立高等学校教務部長会、福岡県福岡市、沖縄県沖縄市、…等々をはじめ、その他全国各地のご依頼いただいた自治体や学校での講演や助言を行ってきました。先生方が校務や授業づくり、学級づくりにおけるICTの考え方を学んだり、その便利さや子どもの学びの広がり・深まりを実感したりするための支援に取り組んでいます。